

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

回収数 30人中29名(回収率97%)

公表日: 2019年 3月 11日

事業所名: 明石市立 あおぞら園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・定員に応じたスペースを確保し、落ち着いた環境で様々な活動に取り組んでいただけるように配慮をしている。	はい…27 どちらともいえない…2 ・しっかりとされています ・室内は良いのですが、外遊び場が小さい ・やや狭いかと思われたが、安全性を考慮すると適切な範囲だと思う ・もう少し広くても良いかなと思う。 ・良く走り回る子なのですが、楽しそうに走って遊んでいます。 ・中庭での外遊びの他に公園にも連れて行ってくれる機会がありありがたいです。	・今後もお子様が過ごしやすく落ち着いた環境で活動できるように努めていきます。
	2 職員の適切な配置	・適切な配置を行い、利用されているお子様の状態に合わせてフォロー体制を作り、その時々状態に合わせて対応をしている。	はい…25 どちらともいえない…3 わからない…1 ・しっかりとされています。 ・重度であったり手がかかる子どもが多いため、欲を言えばもう少し先生が増えたら良いと思います。 ・適切です。 ・多くの職員の方々に見守っていただいていると思う。 ・人数が少なそうなのでもう少し増員されることを期待しています。 ・各先生の意見を聞けたり、段階に合ったセラピーを選んでもらえるので嬉しいです。 ・クラスの人数に対して先生が多いので、子どもをしっかりと見えてもらえ、先生達の知識が豊富なので安心です。	・基準以上の人員を配置し、利用されているお子様に必要に応じて必要な体制づくりに努めていきます。また、今後も研修等に積極的に参加し、職員の専門性向上にと努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・施設はバリアフリーであり、部屋に絵カード等を表示・設置し、部屋の名前や一日の流れを分かりやすくしている。必要に応じて本人が分かりやすい写真、または、イラストを使用して個別対応を行うこともある。	はい…29 ・しっかりとされています。 ・されていると思います。 ・目移りしやすい子なのですっきりと収納されていたり、自分で出し入れして遊べて良いなと思います。 ・色々な所に絵のマークが貼っていたり、一人一人のマークがあってそれを見て自分の椅子やロッカーとか分かりやすいと思います。 ・部屋等を絵カードを使って分かりやすくしてくれているので、子どもも理解してくれています。 ・息子に分かりやすいように個別で一日の流れを絵カードで作ってくださっていてありがたいです。	・今後もお子様の障害特性に配慮し、個々に合わせた環境設定に努めていきます。また、使用していく中で設備面に課題が見つかった際には適切に対応していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・建物全体で清掃員が配置されており毎日掃除をしていることから、清潔に保たれている。また園においても、看護師や職員が積極的に掃除・除菌を徹底して取り組んでいる。 ・空調、室温、湿度に関しては各保育室で管理を行い、健康に過ごせるようにしている。 	<p>はい…28 どちらともいえない…1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかりとされています。 ・手洗い場の動線や床面の衛生対策等は何か改善できると思う。 ・汚れがちなトイレや手洗い場がいつも清潔で気持ち良いです。 ・ゴミも落ちていないし、掃除の方を見たことがあって、掃除をしている所をよく見ます。 ・清潔だと思います。エアコンもつけてくれて過ごしやすいと思います。 ・真夏や真冬の空調が効きすぎているように感じます。もっと弱冷弱暖で良いのでは？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様が快適に過ごすことができるように努めていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で支援を振り返り、必要に応じて業務改善を行なっている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人ひとりが問題意識を持ち、課題に対して意見を発信することができるように工夫していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に実施し、改善しました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に再評価を受けます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・月一回の職員会議に合わせ、内部研修を実施している。また、外部研修へも積極的に参加をしている。また、外部研修に参加した職員より伝達研修を行う機会を設け、知識の共有や実践の工夫に繋がられるようにしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も積極的に研修等への参加を行い、職員の資質向上に努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・家庭訪問等を通じて保護者の方からの聞き取りやお子様の日々の様子を観察した上でフォーマルなアセスメントツールを取り入れアセスメントを行い、保護者の方と一緒に課題を共有した上で計画書を作成している。	はい…29 ・しっかりとされています。 ・やや言った通りの文言となっているため、もう少し専門性を合わせて作成してもらえると良い。 ・一人の児童に対して何人もの目で実際に見て、意見を出して、保護者の目線でも考えてくれます。 ・各先生の意見を聞けたり、段階に合ったセラピーを選んでもらえるので嬉しいです。 ・アンケートを書いてとても丁寧に計画を立ててもらっていると思います。 ・こちらの願いや話をしっかりと聞いていただき、子どもの発達に合った支援計画を立ててくれています。 ・子どもの特性を細かく見ていただき、支援計画を立ててもらっている。	・今後もアセスメント力を高める研修を積み重ねながら、保護者の方からのニーズやお子様に応じた計画を作成できるように努める。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個々の発達を基にニーズや課題、特性に応じた個別課題や集団活動での取り組みを行なっている。	はい…29 ・発達具合を見極め、それに合った計画を立ててもらえていると感じます。 ・各先生の意見を聞けたり、段階に合ったセラピーを選んでもらえるので嬉しいです。 ・子どもの発達に合わせて支援してもらっています。	・今後も継続してきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・保護者の方と一緒に課題を共有した上で、分かりやすく具体的に記載するように努めています。		・今後も継続してきます。
4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・児童発達支援管理責任者と保育士(常勤)、児童指導員が中心となり、個別支援に取り組める具体的な計画を策定し、全職員に周知した上で実施をしている。	はい…27 どちらともいえない…1 わからない…1 ・しっかりとされています。 ・通園バスに乗る時、こだわりでグズグズしている時の対応が先生によって待ってくれたり、さっさと乗せようとしたり違うけれど、これで良いのか疑問です。 ・ちゃんと支援計画に沿って支援してもらっています。	・今後も職員間でしっかりと連携をとり、実施していきます。 ・支援を行なう、児童指導員、保育士自身も研修を受講する等してスキルアップに努める。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供(続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーバイザーにアドバイスをいただきながら、常に職員間で話し合いを行い取り組んでいる。 ・各月、日々の保育内容については、各担任が立案し、職員間で共有し、役割等の確認を行なっている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・生活年齢、発達年齢に合わせた遊びを提供できるように工夫し、スーパーバイザーや各セラピストの専門的な意見も反映できるようにする。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	<ul style="list-style-type: none"> ・土、日、祝祭日でのお子様の様子を保護者の方から聞き取ったり、連絡帳を通じてお子様の様子を知り、状況に合わせたプログラムを組み立てている。また、長期休暇の際には、お子様のきょうだい児も参加できるイベントを開催し、きょうだい児支援にも努めている。 ・欠席されたお子様に対しては電話連絡を行い、体調の把握や保護者の方の状態、不安、負担を ※基本、土、日、祝祭日は休園。		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の伝統行事を取り入れ、定期的に内容を職員間で見直し、お子様の課題や発達に合わせた活動プログラムを実施できるように工夫している。 	はい…26 どちらともいえない…1 わからない…2 <ul style="list-style-type: none"> ・しっかりとされています。 ・分かりやすい範囲で明示されていて良い。 ・その時々によって相談しながら行ってもらっています。 ・様々な活動が設定され、色々な経験ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も個々の発達を踏まえた上で、ニーズに対応できるように職員間で話し合いを持ち工夫していきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、朝礼時に必ず職員間でスケジュール、役割、注意事項等を確認し情報共有している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的にその日の療育を職員間で振り返り、特記事項などがあれば情報共有するように努めている。また、休暇を取っている職員に対しては、出勤日の朝に申し送りをするようにしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してきます。
	10 日々の支援についての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の支援内容や療育内容で気になる事項に関しては毎日記録をし、翌日の申し送り時に職員間で情報共有を行い、支援の検証や改善を行なっている。 ・個別の記録に日々の様子を記載し、そこから検討していく課題を抽出している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・基本的には6か月ごとに定期的なモニタリングを実施している。また、保護者の方に対しても、モニタリングの書類を作成して説明を行い、見直しを行なっている。		・今後も6か月を基本としつつ、必要に応じて見直しを図っていきます。
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	・児童発達支援管理責任者もしくはクラス担任等のお子様と一番関わりがある職員が参加し、正確な情報共有ができるように努めている。		・今後も必要に応じて参加をしていきます。
2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・現在、対象となる利用児がいない。		・すでに看護師を配置している為、必要な事例がでてきた場合には適切な判断を行い、対応させていただきます。
3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・現在、対象となる利用児がいない。		・必要な事例がでてきた場合には適切な判断を行い、対応させていただきます。
4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・サービス担当者会議への参加や、連絡会への参加、直接進路先へ訪問しての引継ぎ等を積極的に実施し、お子様の利用児の様子等を、入園、入学に向けての情報交換を行なっている。		・引き続き、情報共有を行い、円滑に次のステージへの移行ができるように連携を図っていきます。
5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	・現在、対象となる利用児がいない。		・看護師と医師が連絡をとり、適切な判断を行い、対応させていただきます。
6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・発達障害者支援センターとは適宜、必要に応じて連携を行っている。また、専門機関が主催する研修等には積極的に参加をしている。		・今後も継続してきます。

関係機関との連

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
連携	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・近隣こども園、保育園、幼稚園とは不定期で実施している。就園を予定しているお子様に対しては、進路先の幼稚園等とも交流を行なっている。保護者が自ら園庭開放等に参加をする等行なっている交流活動については、保護者と連携をしながら実施頻度や実施内容を検討している。	はい…20 どちらともいえない…6 いいえ…1 わらない…2 ・しっかりとされています。 ・他保育園と交流はあるが、我が子は参加をしていない。 ・交流する行事はありますが、行けるのが少人数なので、各個人で考えると機会が無い子もいるのかなと思います。 ・まだ体験したことはないですが、機会を持たれていることは知っています。 ・来年度、卒園じゃなくても交流の機会があったら良いと思います。 ・あるときいたが、まだ経験がない。 ・定期的に保育園と交流してもらっています。 ・少なめ。 ・交流があるというお知らせはありましたが、息子が交流への参加をしたことがあるのかないのか教えてもらっていません。 ・交流の機会がもう少し多くあれば良いと思います。	・子どもの状態に合わせた交流先や回数を保護者とすり合わせ、今後も実施内容や交流先を検討していく。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	セミナー等は広く一般の方にも参加していただけるように広報を行い、事業所内で行なう季節の行事には地域の住民の方にはボランティアとして参加をしていただいている。		・今後も外部からの客観的な意見をいただくためにも、見学者やボランティアの方の受け入れを積極的に行い、開かれた事業所となるように努める。
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・見学に来園された際に、支援内容等を説明しています。 ・契約を行う時には、重要事項説明書、利用契約書の説明を行っている。	はい…28 どちらともいえない…1 ・しっかりと説明を聞きました。 ・とても丁寧です。 ・ちゃんと説明してもらっています。 ・支援計画の説明はあるが、30分の決められた時間なので、質問する時間が無いように思います。	・今後も継続していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・定期的実施している保護者懇談会にて支援経過を報告している。また、新たな目標や支援内容の説明も行い、相談、検討させていただいている。	はい…29 ・しっかりと説明を聞きました。 ・園独自の計画はより詳細で、目的意識がはっきりと伝わって、よく作成されていると思う。 ・定期的に行ってもらっていると思います。 ・計画をしっかりと立ててくれて説明もしてもらえます。	・今後も個別支援計画書を基に、具体的に分かりやすく説明を行うように努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・定期的に保護者学習会を行い、保護者の方と職員とが共通理解を図り、お子様に関われるようにしている。また、きょうだいがいる保護者の方も参加しやすいように託児も行なっている。	はい…25 どちらともいえない…2 わからない…2 ・行われています。 ・参加しやすい時間帯、グループ、託児や保育スペース有りだと参加できるので助かる。 ・定期的に学習会もあり、子どものことがよく分かるようになりました。 ・支援の機会はあるがあまり参加できていない。 ・少なめ	・今後も定期的に開催し、ご家庭での子育てに活かしていただけるような内容を考えていき、支援に努めさせていただきます。また、開催時間帯も保護者の方が参加しやすい時間帯、方法を考慮し、様々な方が参加できるように努めていきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・その日起こったことは連絡帳や電話連絡を通じて保護者の方へ報告し、共通理解を図れるようにしている。また、欠席された方に対しては電話連絡を行い、お子様の様子や状況を共有できるようにしている。	はい…29 ・理解ができています。 ・電話で、連絡ノートで、親子療育で細かく伝えてくれて分かりやすいです。 ・お休みしたら毎日電話をくださったり、分からないことがあればその都度教えてもらったりしています。 ・先生から電話をいただいて、園での様子を教えてもらったり、家でのことを聞いてもらっています。	・今後も保護者の方と蜜に連携を図り、共通理解のもとお子様の支援に努めていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・電話連絡や連絡帳、ご相談シートを通じてお受けしたご相談については、必ず管理者が把握し、内容に応じて専門職からのアドバイスを積極的に取り入れている。また、必要に応じて面談も随時行なっている。	はい…29 ・しています。 ・対応が早く、徹底しているのでとても助かっている。 ・面談もあり、分からないことがあればその都度教えてもらえるので助かっています。	・今後も継続するとともに、なんでも相談しやすい雰囲気、環境作りに努めていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・月一回定期的に保護者会を開催している。療育時間中に実施、どの保護者も参加しやすいようにしている。また、保護者会の中で園と保護者が情報交換できる時間を設け、普段どのようなことを行っているのかや保護者の方からの意見を聞きとるようにしている。	はい…29 ・支援してくれています。保護者同士の連携もおかげでしっかりとできています。 ・月一回保護者会があります。 ・しっかりとされています。	・今後も継続して行っています。。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・利用契約を行なう時に、苦情受付窓口や解決責任者、市や県における窓口の説明を行っている。また、苦情や要望があった際には迅速な対応を行い、懷疑などで職員に周知し、再発防止に努めている。	はい…24 わからない…5 ・苦情は存じ上げませんが、保護者会で園長先生から現状を詳しく報告いただいています。 ・苦情を言ったことがないので分かりません。 ・苦情は全く聞こえてこないの、どう対応されているのか分からない。 ・私は苦情を言ったことがないので分かりません。 ・しっかりとされています。	・今後も苦情、要望がありましたら、迅速かつ真摯に対応をしていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・連絡帳や電話連絡を通じて積極的に情報共有を行ないながら、研修等において子どもや保護者支援の知識を深め、個々に応じたコミュニケーション方法を学び、適切な支援ができるように努めている。	はい…28 どちらともいえない…1 ・配慮してくれていると思います。	・今後も、ご希望に合わせてできる限り対応をさせていただきます。
	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・毎月各クラスの様子を記載したお便りの発行、給食については給食部より献立やレシピを記載したお便りの発行を行なっている。各クラスのお便りでは当月、次月の予定を記載し保護者の方へ行事予定の周知を行い、長期休暇の前には緊急連絡先の記載を行い周知を行なっている。	はい…27 どちらともいえない…2 ・毎月会報を発行してくれています。毎回読むのが楽しみです。 ・毎月おたよりがでています。 ・クラス便り、園便り、給食便りなどいつも楽しみにしています。 ・ホームページが変わっていたことに徐々に見て気付きました。とても良い内容になっているので、この先、変わる時に教えていただけたら嬉しいです。 ・大丈夫です。	・今後も継続していきます。
	個人情報の取扱いに対する十分な対応	・全職員及び実習生やボランティアの方や園に関わる業者においても守秘義務誓約書に署名をしていただき、個人情報保護について管理をしている。また、保護者の方には個人情報使用同意書や写真掲載の取り扱いに関する同意書をとって、対応をしている。個人情報の資料に関しては、鍵付きの保管庫で保管、管理を行なっている。	はい…26 どちらともいえない…1 わからない…2 ・問題無いと思います。 ・注意してくれていると思います。 ・個人的には問題視していないのですが、ごく稀に物の入れ間違えがありました。	・お子様が帰る前には必ず職員が持ち物を確認し、入れ間違いが無いように対応をしていきます。
1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・緊急時、防犯、感染症対策の各マニュアルを作成している。保護者の方への周知については、今後行なっていきます。	はい…28 どちらともいえない…1 ・前もってプリントをもらって、口頭でも説明をもらっています。 ・入園する時に説明してもらって、マニュアルの紙ももらいました。 ・大雨警報等の時のことが少し分かりにくいことがあった。	・今後も継続していきます。また、災害時の対応について不明な部分については書面等で周知を行なっていきます。また、改定等があればご報告させていただきます。
	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・月一回地震や火災を想定した防災訓練を実施している。また、実施内容については消防署へ届出を行い、非常食も常備している。	はい…29 ・障害者としての避難場所が確保できているかが分からない(大声、泣き出し、パニックなどに対して個別スペースがあるか) ・定期的に訓練をしてくれています。 ・楽しく、避難の話をしていています。	・今後も継続していきます。また、災害時の対応について不明な部分については書面等で周知を行なっていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・内部、外部で行なわれている虐待及び人権研修に積極的に参加し、参加できない職員に対しても後日、朝礼や会議の時間で情報共有を行なっている。		・今後も積極的に研修に参加し、全職員に会議等で周知することで虐待防止に努めます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・現在、対象となる利用児がいない。		・身体拘束を行うようなケースがあれば、きちんとご説明の上、支援計画にも記載させていただきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・食物アレルギーがあるお子様に対しては主治医の指示書をもとに個別に対応しています。給食についても、アレルゲンとなる物は除去して提供し、食事を食べる時には必要に応じて環境整備を行っている。		・今後も継続していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・随時記入できる様式を作成しており、必要に応じて記載しとりまとめている。また、ヒヤリハットがあった際には朝礼等で周知し、情報共有を行い、改善に努めている。		・今後も継続していきます。